

めいじ はやしじょうたろう ひらやま  
Q. 明治時代、林丈太郎が平山で

作りだしたお米のひんしゅは？



こたえは【平山おかぼ】です。

「おかぼ」とは、田んぼではなく畑で育てられる稲のことで、稲の穂が短く、粒が詰まっている。林丈太郎が明治44年(1911)に作りだした「平山」というお米のひんしゅのことを、「平山おかぼ」と呼びます。「平山おかぼ」は干ばつや病気に強い上に味が良く、たくさんとれるひんしゅでした。そのため、たちまち他の地域でも作られるようになり、日本中に広まっていきました。平山にある宋印寺の境内には、林丈太郎の記念碑が建てられています。

さんこう しりょう  
～参考にした資料～

- ★『歩こう 調べよう ふるさと七生』日野市教育委員会 2020年 p.32-33
- ★『わたしたちの日野 平成27年度 社会科副読本3・4年』  
社会科副読本作成委員会／編 日野市教育委員会 2015年 p.102-107
- ★『副読本 ひらやま』日野市立平山小学校 2003年 p.20-21  
『日野の歴史と文化 第41号』日野史談会 1995年 p.25-27  
『日野市の文化財』  
日野市指定文化財調査団／編 日野市教育委員会 1994年 p.33  
『日野市史通史編3 近代(1)』日野市史編さん委員会 1987年 p.343-345

～林丈太郎 についてもっと知りたいなら～

『ひのふるさと歳時記』

- ひのふるさと歳時記編集委員会／企画・編集 日野市立図書館 1992年 p.95
- 『日野の自然縮刷版 昭和47年8月～57年7月 10年のあゆみ』  
日野の自然を守る会／編著 日野の自然を守る会 1982年 p.332-333
- 『多摩の人物史』倉間勝義／編 武蔵野郷土史刊行会 1977年 p.202

※ ★がついているのは子ども(小学校中学年程度)向けの資料です。

発行：日野市立図書館 令和2年2月

電話：042-586-0584

ホームページ：https://www.lib.city.hino.lg.jp/